

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所内で理念を共有する場づくりを行っていない。理念がもつ言葉を具現化して実践に結びつけていない。	事業所内で理念を共有する場づくりを行う。理念がもつ言葉を具現化して実践に結びつける。	職員会議・職員研修などの機会に理念を共有する場を設ける。入居者の具体的なケアの方法を考える際に理念を具現化する。	12ヶ月
2	26	担当職員のアセスメント記録、介護支援専門員が作成のケアプラン・モニタリング(評価)との経過関連性等、各様式の共通性が保持される見直しできていない。職員間でケアプランを共有したケアの実践が不十分。	担当職員のアセスメント記録、介護支援専門員が作成のケアプラン・モニタリング(評価)との経過関連性等、各様式の共通性が保持される見直しを行う。職員間でケアプランを共有したケアの実践を行う。	モニタリング、ケアプラン、アセスメントの共通する項目の文言に統一性を持って記入し、実践する。職員のアセスメント能力を引き出すためアセスメントは簡略化せず、プランを若干簡略化し職員間でプランを周知しやすいようにする。	6ヶ月
3	5	保険者としての市との関係をより深めていくために、市に対しての事業所としての要望を示すなど、サービス向上に向けての相互関係構築を目指して施設運営にあたっていない。	保険者としての市との関係をより深めていくために、市に対しての事業所としての要望を示すなど、サービス向上に向けての相互関係構築を目指して施設運営にあたる。	令和5月の運営推進会議より市の担当者が参加される。この機会を活かして、より事業所を知っていただく。また事業所として困っていること・やってみたいこと等の要望を示す。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。